

町長マニフェストに掲げた 4本柱の戦略プロジェクト 予算総額 196

町長 施政方針の概要

本年度は、合併5年目という記念すべき節目の年であると同時に、就任2年目を迎え、初めての当初予算編成ということもあり、マニフェストの4本柱の戦略宣言の一層の推進を図って、「町民が夢と希望の持てる元気なまち」をめざした予算編成に努めました。

■ 6つの推進方策と主な事務事業等

1. 「豊かな地域資源を核とした活力ある産業のまち」

○中山間地域等直接支払制度を活用した各集落協定の目標達成に向けた支援 ○米戸別所得補償モデル事業等による農家の所得向上 ○「薩摩西郷梅」のPR活動等の支援 ○梨・カボチャ等の規格品外活用による新商品の開発と6次産業化の推進 ○リーフ茶の消費拡大とお茶離れ対策 ○「第2回さつま町畜産振興大会」の支援 ○「かごしま遊楽館」職員研修生派遣 ○アンテナショップなど情報収集等やPR活動、連携 ○伐竹材の有効活用と筍の増産推進 ○プレミアム付き商品券の継続発行 ○長期保有分譲住宅に対する助成措置と早期処分

2. 「思いやりと温かさが育む地域福祉創造のまち」

○「健康づくり推進の町」宣言 ○さつま町児童生徒入院医療費助成制度の実施 ○高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりとケア体制の整備 ○保育料軽減措置等の継続実施 ○「人権啓発フェスティバル」の継続開催等

3. 「教育と文化の薫る生涯学習推進のまち」

○「ブックスタート事業」の実施 ○特色ある学校教育活動に対する支援 ○学校給食センターの給食費統一と地産地消の推進 ○5周年記念事業としての「郷土芸能祭」、夏期巡回体操「みんなの体操会」の開催

4. 「自然と調和した便利で快適なまち」

○北薩横断道路の早期全線開通に向けた関係機関との連携 ○消防災害支援隊の活動支援 ○町民が安心して暮らせるための「さつま町安全安心会議」の充実 ○防災行政無線の統合卓の更新

5. 「人々の生活視点から創る環境美化のまち」

○環境基本条例の制定に向けた取り組み ○合併処理浄化槽設置推進のための新たな助成制度の実施

6. 「住民と行政が協働するまち」

○総合振興計画（後期基本計画）の策定に向けた取り組み ○地域元気再生事業の充実と地域活動支援事業の検討 ○共生・協働による地域社会づくりに向けた地域担当職員の連携と積極的な支援 ○結婚サポート対策への取り組み ○景観条例制定の検討による定住環境の向上

4本柱の戦略宣言

条例

- さつま町長等の給与の特例に関する条例の制定
- さつま町議会議長等の議員報酬の特例に関する条例の制定
- さつま町子ども健やか育成基金条例の制定
- さつま町立学校条例の一部改正
- さつま町児童生徒入院医療費助成条例の制定
- さつま町敬老祝金支給条例の一部改正

※これらの条例内容の詳細並びにその他の条例の制定等については5ページに掲載